

平成 31 年度 前期始業式 校長式辞

時代は平成から令和へと移り変わろうとする記念すべき新年度を迎えました。ここにいる新3年生、新2年生の皆さん、進級おめでとうございます。平成31年度そして令和元年度を、進級という形で、こうやって新しく迎えることができました。この1年間、それぞれの夢や目標に向けて協力して頑張ってください。

私がこの邇摩高校に赴任して先生方をお願いしたことは、生徒を大事にしてほしいということでした。校長は先生方を大事にし、先生方は生徒の皆さんを大事にし、上級生は下級生を大事にするということが学校という組織で物事を進めていくためには大切です。明日の入学式では81名の新入生が不安と希望を抱きながら入学してきます。どうか皆さんその1年生を大切にし、友達を大切に思いながら人としてのコミュニケーション力を高めてください。先生方は学校の教育活動に対し丁寧に取り組み皆さんの学習をはじめとする学校の取り組みで皆さんをしっかり支え、社会人として、職業人として自立できるような力を伸ばしてくれるはずです。一緒に頑張っていきましょう。

本校の教育目標は、知性を深め創造性を高めよう。情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう。心身を鍛え自信と根気を持とう。勤労の喜びを味わい職業観を養おう、の4つです。この目標を達成するために様々な学習活動が準備され、皆さんはその学習活動を通して、先生方や地域の人たちとの連携を通して、仲間との関わりを通して、自立した、地域に貢献できる、思いやりを持った大人になることを目指していきます。

皆さんがまずやることは、「学問を通して学力を高めることです」学ぶことを通して得た知識や様々な能力は一生の財産です。貯めておいて絶対に損はありません。さらに、どれだけ知識や技能を身につけたかという「学んだ力」だけでなく、現状に満足せず常に向上心を持つ「学ぼうとする力」や、課題研究などで言われる自ら「学ぶ力」やチームで協力して「学ぶ力」も同時に高めてください。

私は40年前にこの学校を卒業しました。高校3年間農業・畜産を学び、部活動ではつらい練習やうまくいかなかったときにどのようにしてその壁を超えるかを学び、卒業するときには農業教員としての道を決めました。皆さんの先輩として、皆さんと一緒に邇摩高校をさらに魅力ある高校にしていきたいと思っています。そのためには、皆さんが日々行う学校での授業や実習、部活動、地域の人々との交流などを通して、皆さんが輝き、自信を持ち、そして自分の学校に誇りを持つことです。

皆さんがこの1年間、邇摩高校生として輝きを放ち、ここにいる全員が1年後に成長できた実感できるよう期待して、始業式のあいさつとします。